

目次

血液凝固異常症等に関する研究

| | | |
|-----------|-------------|---------|
| ・ 総括研究報告書 | 村田 満 慶應義塾大学 | ----- 1 |
|-----------|-------------|---------|

・ 分担研究報告書

ITP (特発性血小板減少性紫斑病) 研究グループ

グループリーダー： 富山佳昭 大阪大学医学部附属病院

班員： 桑名正隆 日本医科大学

羽藤高明 愛媛大学医学部附属病院

研究協力者： 藤村欣吾 安田女子大学

倉田義之 四天王寺大学

高蓋寿朗 国立病院機構呉医療センター

柏木浩和 大阪大学大学院医学系研究科

宮川義隆 埼玉医科大学

特別協力者(疫学班)： 杉田 稔 東邦大学医学部衛生学

島田直樹 国際医療福祉大学

ITP グループ研究総括：富山佳昭 -----9

分担研究報告

富山佳昭：ITP診断における新機種を用いたIPF%の有用性およびITP治療における
血小板機能測定の意味に関する検討

桑名正隆：抗GPIIb/IIIa抗体産生B細胞検出法の実用化に向けた試み

羽藤高明：臨床調査個人票（平成24年度）集計による特発性血小板減少性紫斑病の
全国疫学調査

TTP（血栓性血小板減少性紫斑病）研究グループ

| | |
|---------------|--------------|
| グループリーダー：藤村吉博 | 奈良県立医科大学 |
| 班員：宮川義隆 | 埼玉医科大学 |
| 和田英夫 | 三重大学 |
| 小亀浩市 | 国立循環器病研究センター |
| 研究協力者：森木隆典 | 慶應義塾大学 |
| 日笠 聡 | 兵庫医科大学 |
| 上田恭典 | 倉敷中央病院 |
| 宮田敏行 | 国立循環器病研究センター |
| 八木秀男 | 近畿大学奈良病院 |
| 松本雅則 | 奈良県立医科大学 |

TTP グループ研究総括：藤村吉博 -----62

分担研究報告

藤村吉博：ADAMTS13 活性測定試薬の保険適用取得への活動状況

宮川義隆：血液凝固異常症等に関する研究

和田英夫：肝移植におけるTMAの発症と血小板活性化との関係に関する研究

小亀浩市：先天性 TTP 患者の ADAMTS13 遺伝子解析に関する研究

特発性血栓症 研究グループ

| | | |
|-----------|-------|--------------|
| グループリーダー： | 小嶋哲人 | 名古屋大学 |
| 班員： | 宮田敏行 | 国立循環器病研究センター |
| | 小林隆夫 | 浜松医療センター |
| | 森下英理子 | 金沢大学 |
| 研究協力者： | 坂田洋一 | 自治医科大学 |
| | 横山健次 | 東海大学 |
| | 榛沢和彦 | 新潟大学 |
| | 尾島俊之 | 浜松医科大学 |
| | 杉浦和子 | 浜松医科大学 |
| | 根木玲子 | 国立循環器病研究センター |
| | 中村真潮 | 村瀬病院 |

特発性血栓症グループ研究総括：小嶋哲人 -----98

分担研究報告

小嶋哲人：特発性血栓症リスク・AT resistance検出検査

宮田敏行：日本人静脈血栓塞栓症の遺伝的リスクであるプロテインS K196E
変異のELISA法を用いた検出法の確立に関する研究

小林隆夫：先天性プロテインS欠損症患者の妊娠管理および女性ホルモン剤
使用に関する診療ガイドラインの策定

森下英理子：先天性アンチトロンビン、プロテインC、プロテインS欠損症の
臨床症状・検査所見、ならびに新規経口抗凝固薬が活性測定におよ
ぼす影響

| | |
|------------------|----------|
| . 研究成果の刊行に関する一覧表 | -----135 |
| . 研究成果の刊行物・別冊 | -----149 |
| . その他 | |